

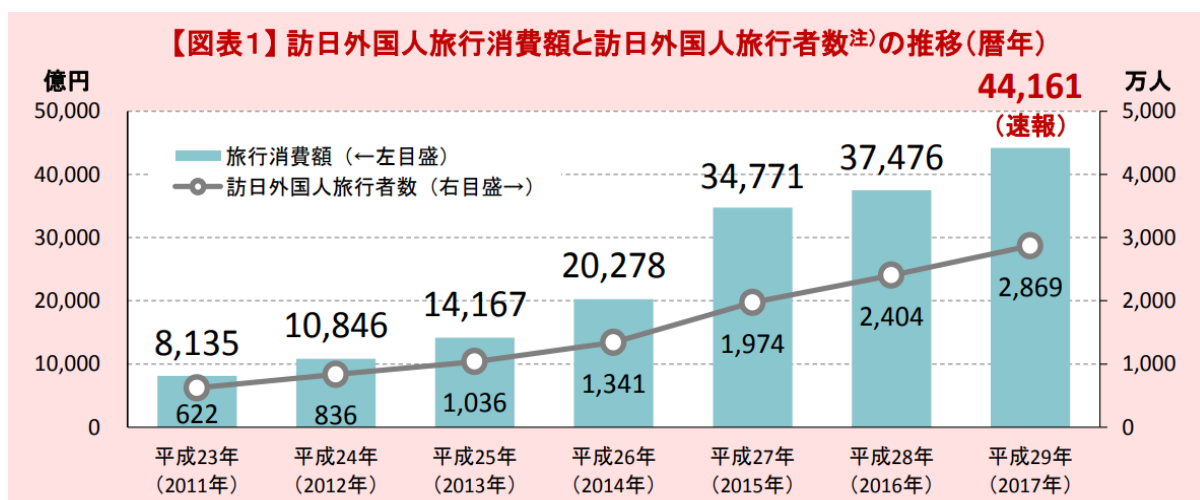
### 3. バンコク駐在員事務所レポート

#### ～ 訪日タイ人について ～

##### 1. はじめに

2017年の訪日外国人旅行者数が前年比19.3%増となる2,869万人を記録し、過去最高を更新しました。また2017年の訪日外国人旅行消費額は前年比17.8%増となる4兆4,161億円を記録し、こちらも過去最高値を記録しました。(いずれも2018年1月現在の観光庁速報値ベース)

日本政府も観光は我が国の成長戦略の柱、地方創生への切り札であるとの認識の下、観光先進国への飛躍を図ることを目指しております。東京オリンピックが開催される2020年度までに訪日外国人旅行客数：4,000万人、訪日外国人旅行消費額8兆円を目標としております。



出典：日本政府観光局 (JNTO)、2017年は1月～10月は暫定値、11月～12月は推定値を利用

過去7年の訪日外国人旅行者数と消費額の推移は上表の通りです。2011年から2017年のわずか6年間の間で日本を訪れる外国人の数は4倍以上、消費額は5倍以上となっております。これらのデータはこれからの日本にとって観光業がいかに成長産業であるかを分かって頂けるデータではないかと思えます。そして詳細は次項以降にて述べていきますが、バンコク事務所がありますタイからの旅行者も順調に伸びております。

##### 2. 訪日タイ人の推移

2013年7月より訪日タイ人への観光ビザ取得が免除されました。ビザといっても多くの国にパスポートだけ(ビザ免除もしくはアライバルビザ)で訪問することが

できる日本人にとってはなかなか馴染みがないものかもしれません。しかし国によって差はありますがビザを申請するという手続きは手間とお金がかかります。今までは日本へは行きたいけれども、ビザ手続きが面倒だからやめておこうという方が少なからずいらっしゃいました。そして2013年7月から訪日タイ人への観光ビザ取得免除をきっかけに訪日タイ人の数が一気に増加しました。以下が2012年から2016年までの5年間の訪日タイ人の訪問者数ですが、約3.5倍に増えております。なお日本政府観光局の速報値では2017年の訪日タイ人数は987,100人となり過去最高を更新しました。

(人)

訪問先	2012年	2013年	2014年	2015年	2016年
日本	260,640	453,642	657,570	796,731	901,525
マレーシア	1,263,024	1,156,452	1,299,298	1,343,569	1,780,800
中国	647,597	651,654	613,100	641,500	
香港	501,759	534,676	485,121	529,410	455,390
シンガポール	477,654	497,409	506,509	516,409	546,555
韓国	387,441	372,878	466,783	371,769	470,107

出典：日本政府観光局（JNTO）

また上表を見て頂くと分かるとおりに陸続きで隣国のマレーシアを除きまして、日本への訪問が一番多く、タイ人の方にとって日本が人気のエリアかが分かって頂けるかと思えます。なおシンガポール、韓国、香港はタイ人の方が訪問する際にビザは不要です。

逆に訪日外国人の中でタイ人はどれくらいの数なのでしょう。右表が訪日外国人数のランキングとなります。近隣の韓国、中国、台湾、香港からの訪日客が多いことはイメージつくかと存じますが、なんと訪日タイ人は米国人に次ぐ6位です。つまり日本の観光業にとってタイは重要な国の一つです。

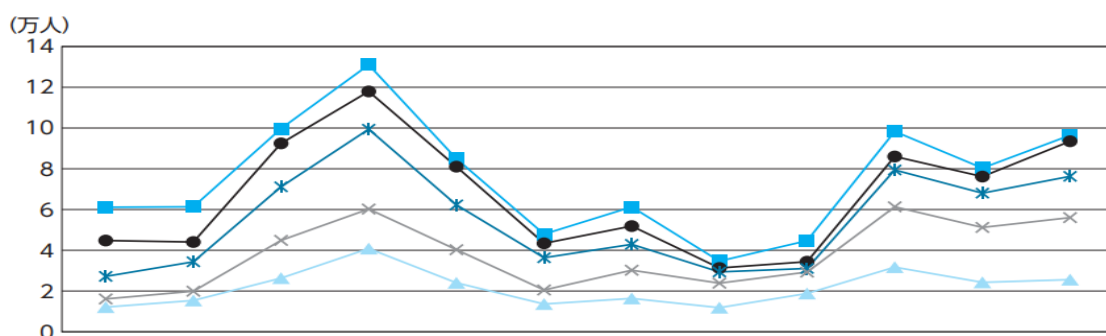
国・地域	総数 Total	
	2016年 1月～12月	2017年 1月～12月
韓国	5,090,302	7,140,200
中国	6,373,564	7,355,800
台湾	4,167,512	4,564,100
香港	1,839,193	2,231,500
米国	1,242,719	1,375,000
タイ	901,525	987,100
その他	4,424,885	5,037,200
総数	24,039,700	28,690,900

出典：日本政府観光局（JNTO）資料に基づき作成

### 3. 訪日タイ人の特徴

それでは実際に日本へ来日するタイ人の特徴について述べさせていただきます。まず月別の訪日タイ人の推移を見て頂くと以下の表の通りです。毎年4月はソンクランと呼ばれるタイの正月があります。ソンクランがタイ人にとって最大の休暇ですの

でこの時期の旅行者が増える傾向がございます。また10月にも祝日があり、旅行者が増える傾向にあります。

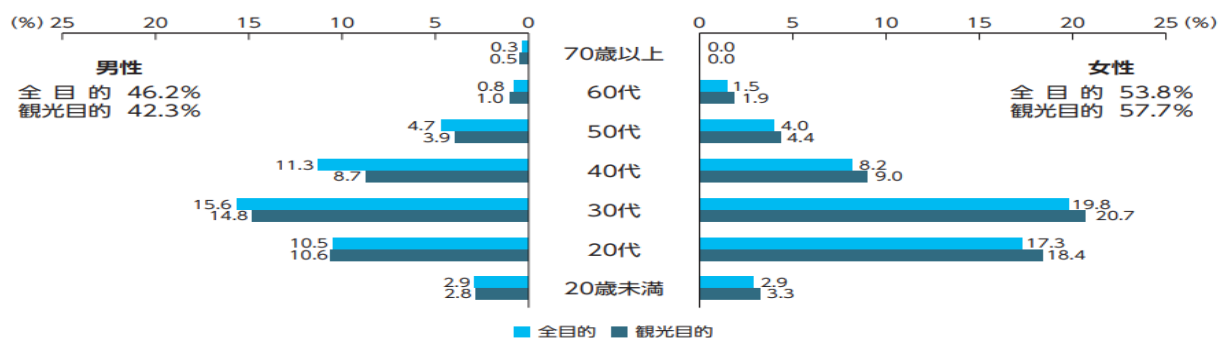


単位：人

	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月
▲ 2012年	12,092	15,345	26,313	40,821	24,016	13,608	16,347	11,812	18,775	31,701	24,239	25,571
× 2013年	16,101	19,890	44,848	60,212	40,263	20,502	30,189	23,849	29,278	61,306	51,185	56,019
★ 2014年	27,161	34,334	71,122	99,396	62,254	36,323	42,891	29,355	31,058	79,388	68,024	76,264
● 2015年	44,770	44,038	92,438	117,930	81,015	43,390	51,852	31,289	34,385	86,001	76,145	93,478
■ 2016年	61,115	61,315	99,692	130,992	84,919	47,898	61,253	34,660	44,673	98,276	80,327	96,405

出典：日本政府観光局（JNTO）

次にタイ人の中でもどのような層が一番日本に来ているのでしょうか。観光目的に限定して述べますと男女比は男性が42%、女性が58%と女性の方が多くなります。ついで年齢層ですが20代、30代の比較的若い世代が65%と多数を占めております。世代・年代別で言いますと30代女性が全体の21%、20代女性が18%となります。つまり比較的若い世代、特に女性がメインとなってくるのが分かります。



出典：日本政府観光局（JNTO）

次に訪日タイ人の平均滞在日数は2013年の観光ビザ免除後は5日程度であり、訪日全外国人の平均とほぼ変わりません。しかし訪日タイ人の特徴としてあげられるのはリピーターが多いことです。訪日外国人の訪問回数別割合は2回目以降の訪問の割合が全体の55%であることに対し、訪日タイ人の場合は64%と高い数字となっております。（データは観光庁訪日外国人消費動向調査2016年版より）なおリピーターは東京や北海道だけではなく地方都市など比較的マイナーなスポットを好む傾向があるとされており、タイ人には岐阜県の白川郷やタイのドラマのロケ地となった佐賀県などが人気です。

そして訪日タイ人が訪日旅行で期待することのトップはやはり日本食を食べることです。一方、日本食への期待の高さに対し日本酒などへの興味はそこまで高くなく、ショッピングや繁華街の街歩きなどが上位にきております。20代・30代の女性が訪日タイ人のボリュームゾーンだとすると自然な結果かも知れませんが、やはり重要なデータではないでしょうか。

観光目的 単位：%

	今回の訪日旅行前	今回の訪日旅行中	次回の訪日旅行
日本食を食べること	86.8	97.8	74.5
日本の酒を飲むこと（日本酒・焼酎等）	20.6	30.1	21.6
旅館に宿泊	21.5	24.6	31.9
温泉入浴	35.7	41.0	44.2
自然・景勝地観光	62.5	73.7	58.2
繁華街の街歩き	51.9	72.8	42.4
ショッピング	69.5	86.7	60.7
美術館・博物館	24.9	30.0	28.2
テーマパーク	22.3	24.0	28.9
スキー・スノーボード	7.5	4.4	23.9
その他スポーツ（ゴルフ等）	2.4	2.5	10.1
舞台鑑賞（歌舞伎・演劇・音楽等）	5.3	4.5	15.4
スポーツ観戦（相撲・サッカー等）	3.6	2.4	12.8
自然体験ツアー・農漁村体験	9.5	14.0	20.5
四季の体感（花見・紅葉・雪等）	19.2	20.0	34.0
映画・アニメ縁の地を訪問	5.1	5.2	12.3
日本の歴史・伝統文化体験	20.4	29.2	26.6
日本の日常生活体験	18.4	21.6	24.6
日本のポップカルチャーを楽しむ	13.1	17.5	15.7
治療・健診	2.0	1.9	6.7
上記には当てはまるものがない	1.4	0.0	0.6

注：複数回答

出典：日本政府観光局（JNTO）

#### 4. 最後に

今回は訪日タイ人について述べさせて頂きました。若い女性に受け入れてもらえるコンテンツの提供が今後の訪日タイ人の増加へのキーポイントではないでしょうか。そしてこれからも日本とタイの関係がより強固になり、訪日タイ人が増え、2018年は念願の100万人を突破することを願っております。その為に日本の、特に京都を中心とした関西の良いところをタイで発信する為のお手伝いをさせて頂けたらと思います。

京都銀行バンコク駐在員事務所では、本件含めた様々なご質問やご要望に対し、出来る限りお答えできるよう現地で情報収集を行っていますので、お気軽にご相談ください。

（バンコク駐在員事務所 馬場 康平）